

保護者制度・入院制度についての検討（案）

（検討チーム第3R）

1 趣旨

- 「障害者制度改革の推進のための基本的な方向について」（平成22年6月29日閣議決定）を踏まえ、保護者制度、入院制度のあり方について検討を進める。

3 個別分野における基本的方向と今後の進め方

（4）医療

- 精神障害者に対する強制入院、強制医療介入等について、いわゆる「保護者制度」の見直し等も含め、その在り方を検討し、平成24年内を目途にその結論を得る。

【論点】

- （1）保護者に課せられた義務の法的意義とあり方
- （2）医療保護入院等入院制度のあり方
- （3）その他

2 第3Rの検討の体制

- 第1Rのメンバーで実施。

（※）効果的に検討をすすめるため、ピアスピーカー及び法律等アドバイザーに参加していただく。

（※）論点を整理し、第3Rの議論に資するため、作業チームを設置。

3 検討の進め方

- 上記閣議決定のとおり、平成24年内を目途に結論を得ることを目指す。
- 当面、来年夏を目途に、保護者制度について検討を行う。その際、精神保健福祉法に規定される保護者の義務ごとに、その法的意義（当該義務の対象者、適用範囲等）について法制的観点も含めて詳細に分析・検討し、各義務のあり方（規定の削除可能性等）について検討する。
- 入院制度のあり方については、それに続いて検討する。

検討チーム第3R 構成員（案）

	氏名（敬称略）	所属・役職
構 成 員	新垣 元	医療法人卯の会 新垣病院 院長
	岡崎 祐士	東京都立松沢病院院長
	小川 忍	社団法人日本看護協会常任理事
	河崎 建人	社団法人日本精神科病院協会副会長（水間病院院長）
	佐久間 啓	医療法人安積保養園 あさかホスピタル院長
	田尾 有樹子	社会福祉法人巣立ち会理事
	高木 俊介	たかぎクリニック院長
	中島 豊爾	地方独立行政法人岡山県精神科医療センター理事長
	長野 敏宏	特定非営利活動法人ハートinハートなんぐん市場理事
	西田 淳志	財団法人東京都医学研究機構東京都精神医学総合研究所
	野澤 和弘	毎日新聞社論説委員
	野村 忠良	東京都精神障害者家族会連合会会長
	広田和子	精神医療サバイバー
	福田 正人	国立大学法人群馬大学医学部准教授
	堀江 紀一	特定非営利活動法人世田谷さくら会理事
ピア スピーカー	小杉 己江子	
	山田 諒平	
法律等 アドバイザー	磯部 哲	慶應大学法科大学院准教授
	久保野 恵美子	東北大学大学院法学研究科准教授
	白石 弘巳	東洋大学ライフデザイン学部教授
	町野 朔	上智大学法学研究科教授

(参考) 保護者制度・入院制度に関する作業チーム構成案

磯部 哲 (慶應大学法科大学院 准教授)

岩上 洋一 (特定非営利活動法人 じりつ 代表理事)

上原 久 (社会福祉法人 聖隷福祉事業団地域活動支援センターナルド センター長)

河崎 建人 (社団法人 日本精神科病院協会 副会長(水間病院院長))

久保野恵美子 (東北大学大学院法学研究科 准教授)

鴻巣 泰治 (埼玉県立精神保健福祉センター 主幹)

白石 弘巳(東洋大学ライフデザイン学部教授)

千葉 潜 (医療法人青仁会青南病院 理事長)

野村 忠良 (東京都精神障害者家族会連合会会長)

広田 和子 (精神医療サバイバー)

堀江 紀一 (特定非営利活動法人世田谷さくら会理事)

町野 朔 (上智大学法学研究科教授)

良田 かおり (特定非営利活動法人全国精神保健福祉会連合会事務局長)

六本木 義光 (岩手県県央保健所長)

(敬称略)